

展示委員会

委員長 小柳 諭 副委員長 遠藤 裕 副委員長 浅野 博史

1. 役割と基本方針

- (1) 国際医用画像総合展、日本核医学会総会併設展示会の2展示会の出展募集、企画、準備及び運営を行う。
- (2) 上記2展示会の出展要項の見直しを、展示規則及び展示運営細則、開催地ごとの展示会場に即して毎年行う。
- (3) 2019年4月にパシフィコ横浜で開催される「2019国際医用画像総合展」の小間割抽選会、企画、準備及び運営を推進する。

2. 主な活動項目とその成果

2.1 活動報告

- (1) 2018国際医用画像総合展 (ITEM2018)
 - 開催日：4月13日（金）～4月15日（日）
 - 開催場所：パシフィコ横浜展示ホールA（一部）、B、C、D
 - 出展社数：機器展示167社（うち会員会社103社）屋外展示2社
 - 出展スペース：8,933㎡
 - 来場者数 [実人数]：22,220名
 - (a) 薬機法未承認品の展示などについて、参加各社へコンプライアンスを喚起。
 - (b) 小間図面の綿密なチェックを行い、出展会社間トラブル防止に事前注力。
 - (c) 災害時および緊急避難時対策の徹底（避難経路・避難誘導灯・避難誘導場所の認知を、事前の非難訓練にて周知徹底）。
 - (d) 展示実施要項の見直し。
 - (e) リアルタイム入場者数集計システムを継続実施。
 - (f) 出展社・出展品検索を開始。小間位置検索が容易化。
- (2) 第58回日本核医学会学術総会並びに第38回日本核医学技術学会総会学術大会併設展示会
 - 開催日：11月15日（木）～17日（土）
 - 開催場所：沖縄コンベンションセンター 展示棟
 - 出展社数：30社 [共同出展2組]（内会員会社17社）
 - 学会登録者数：1,858名
 - その他
 - スペース渡し50㎡×1小間、スペース渡し40㎡×2小間、
 - スペース渡し20㎡×1小間、基礎装飾付A小間6㎡×4小間、
 - 基礎装飾付B小間4㎡×6小間、基礎装飾付C小間3㎡×15小間
- (3) 委員会開催実績 5回
 - 上記2展示会のスムーズな運営管理・実施のための事前打合せを行い、委員会において展示要項の改正などにも取り組んだ。

2.2 今後の課題

- (1) JIRAが関わる国際医用画像総合展をはじめとする展示会の円滑な運営。

- (2) 展示参加企業の公平な処遇を徹底。
- (3) コンプライアンスの徹底：薬機法及び個人情報保護法、展示要項の遵守。
- (4) 各展示会場でのセキュリティ対策：開催時及び据付・撤収の際の部外者侵入対策を実施。
- (5) 緊急避難対策の徹底。

3. 2019年度の活動計画

展示事業として、本年度は以下の3学会大会の併設展示会を展示委員会管掌のもと実施及び準備を行う。

- (1) JRC2019（第78回日本医学放射線学会総会、第75回日本放射線技術学会総会学術大会、第117回日本医学物理学会学術大会）
会場：パシフィコ横浜
期間：2019年4月12日～14日
- (2) 第59回日本核医学会学術総会／第39回日本核医学技術学会
会場：松山市総合コミュニティセンター
期間：2019年11月1日～3日
- (3) JRC2020（第79回日本医学放射線学会総会、第76回日本放射線技術学会総会学術大会、第119回日本医学物理学会学術大会）
会場：パシフィコ横浜
期間：2020年4月10日～12日